

報道関係各位

2020年5月13日

**「妊娠したかも」と思った時に無料で相談できる LINE ボット  
「ピルコンにんしんカモ相談」利用者数1万人突破！  
～コロナ禍で急増する若者の妊娠相談から見える緊急避妊薬・性教育の課題～**

青少年に向けて正しい性の知識に関する普及啓発事業を行っているNPO法人ピルコンが、2019年1月にリリースしたLINEボット「ピルコンにんしんカモ相談」の利用者数が2020年4月に1万人を突破。利用者の内、10代-20代の合計は84.5%で、10代からの相談が21.9%を占めており、3月の休校措置以降、相談件数が増加しています。

「にんしんカモ相談」に寄せられた相談を分析したところ、緊急避妊薬（アフターピル）の服用が有効な72時間を過ぎてから、もしくは予定月経が遅れた段階での相談が多く、「緊急避妊薬に関する知識の周知の必要性」など日本の性教育・避妊に関する課題が見えてきました。

**【LINEボット・ピルコンにんしんカモ相談】**

「ピルコンにんしんカモ相談」は、妊娠の不安を抱える全ての人に、避妊や検査、支援先などの正しい情報を即座に自動応答で答えるチャットボットです。無料で何度でも使っていただけます。

<ID>@ninshin-kamo

<URL> <https://line.me/R/ti/p/%40gsz3448f>

■ボットの使い方

LINEアプリでID検索もしくはQRコードから友だち登録をしていただけます。

「相談を開始する」ボタンを押すか、リッチメニューから相談内容を選択してください。

キーワード検索もできます。

■企画・運営：NPO法人ピルコン

■システム開発：株式会社Flixxy、株式会社Botlogy

■医学監修：久住英二（内科医）、太田寛（産婦人科医）

**【相談分析】**

■ LINE ボット「にんしんカモ相談」利用者割合（※年齢・性別不明0.6%除く）

年齢	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30歳以上	合計
女	17.0%	37.2%	14.0%	13.0%	81.2%
男	4.9%	8.0%	2.8%	2.5%	18.2%
男女合計	21.9%	45.2%	16.8%	15.5%	100.0%

特徴1: 10代-20代の合計は84.5%

特徴2: 20-24歳女性が最多で37.2%

特徴3: 10代の相談が21.9%

**【取材お問い合わせ先】**

NPO法人ピルコン 担当: 染矢明日香, 磯部仁沙 TEL : 090-5179-3449

**E-mail : [pilcon.info@gmail.com](mailto:pilcon.info@gmail.com)**

## ■相談分析から見えてきた課題

### ①「緊急避妊薬(アフターピル)=72時間以内の服用が有効」という知識の周知の必要性

→緊急避妊薬は、避妊に失敗した時や性被害にあったとき、女性が72時間以内に服薬することで95%以上の確率で妊娠を防ぐことができる最後との砦とも言える薬です。「ピルコンにんしんかも」で最初の質問「何について知りたいですか？」で、「避妊に失敗したかも」の表示が9741件に対し、「生理が遅れている」「妊娠していないか不安」の合計は10,727件と、予定月経が遅れてからの思いがけない妊娠の不安が多く見られました。また、妊娠が不安な性行為からの時間について、72時間以内が2,195件、72時間以降が594件と、性行為後72時間を超えてからの相談利用が多くありました。緊急避妊薬は72時間以内の服用が有効という知識の周知が必要さがうかがえました。

### ②2020年3月以降、「ピルコンにんしんかも相談」の相談件数が増加

→新型コロナウイルスの感染拡大の影響により休校措置がとられた2020年3月から、「ピルコンにんしんかも相談」の相談件数が増加しています(前月比約1.5倍)。要因としては、「①休校・親の不在により性交渉の機会が増えた可能性」、「②休校になったことにより余暇時間が増え、妊娠不安について検索・相談をする時間が取れるようになったこと」、「③外出自粛により相談先が限られるようになったこと」等が考えられます

○「ピルコンにんしんかも相談」メッセージ送信件数の推移(2020年2月1日～2020年5月10日)

	2月	3月	4月	5月(10日まで)
メッセージ送信件数	4,862	7,071	6,278	3,406

## 【「ピルコンにんしんかも相談」利用者の声】

- ・「スマホで気軽に妊娠の相談ができる点が良かった。」
- ・「信頼できます。こちらのアプリで正しい情報を知ることができると思っています。」
- ・「どの回答を選んでいっても最終的に妊娠検査薬を勧められたおかげで、一旦落ち着いて妊娠検査薬で検査することができ、陰性とわかりました。ありがとうございました。」
- ・「他の人には話せないことも相談できた。」
- ・「すぐに返答があってよかった。」

※ピルコンによる利用者アンケートより

→①スマートフォンで気軽に相談できる点、②選択肢を選んでいく形式のため話しにくい内容を相談できる点、③回答の即時性、④医師監修により情報に信頼性がある点、などが評価されています。既にニュースで報じられているように、コロナ禍により10代の妊娠相談が急増している現状において、スマートフォンで気軽に妊娠の相談ができ、すぐに正しい情報が得られる「ピルコンにんしんかも相談」が悩んでいる若者の手助けになることができればと思います。

### 【取材お問い合わせ先】

NPO法人ピルコン 担当: 染矢明日香, 磯部仁沙 TEL: 090-5179-3449

E-mail: [pilcon.info@gmail.com](mailto:pilcon.info@gmail.com)

## ■LINEボット「ピルコンにんしんカモ相談」開発背景

ピルコンでは、中高生向けに大学生・若者ボランティアと性の健康教育講演を年間約6,000名の生徒を対象に行っていますが、講演を受けられるのは、依頼がある学校に限られます。また、ピルコンのHPから無料で性や避妊についてのメール相談も行っていますが、その6割以上は妊娠の不安や避妊に関わることです。

今まさに困っている人たちに向けて、性や避妊のことをもっと気軽に聞け、正確な情報を得られ、悩みを解決ができるサービスとして、LINEボット「ピルコンにんしんカモ相談」を着想。医療とITの専門家とタッグを組み、クラウドファンディングプロジェクトとして立ち上げました。

本ボットはピルコンのフェローで、産婦人科医を目指す研修医の中村葵さんを中心に開発。「緊急で避妊が必要な状況の時、誰にも言えない相談がある時に、『みんなが持っているスマホの中で、不安が解消され適切な医療につながったら、心強い味方がスマホの中にある状態が作れるのでは』と思い、LINEボット開発に至りました。産婦人科医のアドバイスをいただきながら、知識がない人でも分かりやすい表現を心掛けています。20代や、これからの若い世代のできるだけ多くの人に、このLINEボットを届けていきたいと考え開発しました。

## ■新型コロナウイルス感染拡大状況下における、意図しない妊娠の不安と緊急避妊薬(通称アフターピル)にまつわるエピソードの調査を実施中！

# なんでないのプロジェクトと共同で、新型コロナウイルス感染拡大下における意図しない妊娠やアフターピルの服用状況を調査するためのアンケートを実施しています。

<https://forms.gle/cnxRV38xmZcwmi2f9>

### ピルコンでは、性教育を充実とアフターピルのOTC化を求める 2つの署名キャンペーンを現在推進しています

▼義務教育段階での性教育の充実【中学生に自分のからだを守り、人生を選択できる力を育む知識を！「健康と安全のための包括的な性の教育」を目指し、指導要領を実態に即して見直してください！】

<https://www.change.org/adachi-karada>

▼アフターピルのOTC化・アクセス改善【アフターピル(緊急避妊薬)を必要とするすべての女性に届けたい！】

<https://www.change.org/afterpill>

### 【法人概要】

■名称 NPO法人ピルコン

■設立 2013年10月

■事業内容

- ・正しい性の知識に関する普及啓発事業
- ・女性のライフプランニングとキャリア実現に関する支援事業
- ・性教育教材や性の健康を増進する用品の企画、製造、および販売
- ・その他目的を達成するために必要な事業

■活動領域 東京・関東圏を中心とする日本全国

■HP: <http://pilcon.org/>

### 【取材お問い合わせ先】

NPO法人ピルコン 担当: 染矢明日香, 磯部仁沙 TEL: 090-5179-3449

E-mail: [pilcon.info@gmail.co](mailto:pilcon.info@gmail.co)